

ひよこ組

暑さも日々増してきて、本格的な夏もすぐそこまで来ているようです。先日の外遊び見学会では、お忙しい中、ご参加いただきありがとうございます。

伝い歩きや一人歩きが上手になってきて、体を動かすことを楽しんでいます。外遊びでは砂の感触を全身で楽しんだり、興味のある場所へと移動したり、少しずつ砂の感触に慣れていったりとそれぞれに遊んでいます。引き続き、保護者の皆さまと、お子さま一人ひとりの育ちをともに喜び合い、見守っていきます。

先月末から水遊び、沐浴が始まりました。水に楽しく触れて汗を流し、気持ちよく過ごしていきたいと思えます。プールカードに○×の記入とパンツとタオルのご用意をよろしくお願ひします。

こあら組

夏の訪れを感じる季節となりました。

先月は、外遊び見学会にご参加いただきありがとうございます。雨天で見られなかった方も、秋にもう一度予定していますので楽しみにしてください。

最近、朝や帰りの集いでピアノに合わせて歌っています。「おかえりの歌」では、手を振ったり、お辞儀をする姿がとてもかわいらしいです。水遊びも始まり、初めての体験に少し緊張する子もいましたが、水に触れ、楽しんでいます。急な暑さで体調を崩しやすい時期ですので、水遊びは無理のない範囲で参加してください。

また、靴下の名前が薄くなっているものがありますので、再度ご確認をお願いいたします。

うさぎ組

水の感触が心地よい季節になりました。ミストが出ると、「あめだー」と両手を広げて揺らし気持ちよさそうに涼んだり、保育者が水をまいた砂で遊んだり、子どもたちは暑さに負けず過ごしています。

虫探しブームのうさぎ組。園庭に出るといつものスポットに走って行き虫を探し始め、アリやてんとう虫を見つけると、友だちと夢中になって動きを追っています。お部屋でもカタツムリを観察し、この時期ならではの生き物に興味を持つ姿も見られました。

友だちとも、同じ遊びを共有することで言葉のやり取りや関わりが増え、笑顔がたくさん見られます。今月も関わりを見守りながら、水遊びなど体を動かして夏を元気いっぱい楽しみたいと思えます。

年少組

梅雨明けが待ち遠しい季節となりました。暑さの中でも子どもたちは元気いっぱいです。暑い日にはミストを活用し、冷たさを感じ、水滴を集めて楽しみながら涼んでいます。

早いもので、7月は1学期の終業式があります。4月は不安な表情を見せて登園していた姿が見られていましたが、今では「せんせい、おはよう！」と元気いっぱい笑顔で登園してくる姿が見られ、できる事も増え、年少組の皆さんの成長を感じます。長い休みに入るお子さまもいらっしゃるかと思えますが、生活習慣をなるべく崩さぬよう過ごしてみてくださいね。

先月末からはプール活動も始まりました。水と触れ合う気持ち良さ、感触を味わいながら楽しんでいます。引き続き、楽しいプールの時間を過ごしていきます。

年中組

だんだんと暑い日が増え、夏の訪れを感じる季節になりました。先日、紫陽花の観察のため、虫眼鏡を配布しました。一人ひとつの虫眼鏡を受け取り、紫陽花の花びらや花に付いている虫を真剣に見る姿がありました。絵の具や虫眼鏡など個人持ちの道具が増えてきています。自分の道具を大切にすることを気持ちを養い、片付けや整理整頓ができるよう援助していきます。

7月7日の七夕に向けて、各クラスで笹を飾り始めました。笹を見ると目を輝かせて嬉しそうにする様子もあり、短冊やちょうちん、貝繫ぎなど、自分で作ったものを飾ることを喜んでいる様子でした。七夕前に、七夕飾りを持ち帰りますので、ぜひご家庭でも飾ってみてください。

年長組

ジメジメとした季節も終わり、本格的に暑い夏がやってきます。こまめに休息や水分補給を行いながら、暑さに負けないよう過ごしていきます。

先月行ったスクラッチの製作では、クレヨンで色を塗った後に釘でひっかくことで、模様が出ることを楽しみました。宇宙にはどんなものがあるかを話し合い、一人ひとりイメージを広げながら完成させました。

7月は、七夕に向け、由来や七夕飾りの意味を知り期待感を高めていきます。ご家庭でもぜひ、お子さまと一緒に七夕飾りを作ってみてください。

プール活動では、自分で着脱をし、約束事を守りながらプールならではの活動を楽しんでいます。

1学期のまとめをしながら、夏休みを楽しく迎えることができるよう、準備をしていきます。

《幼児 7月の目標》

- ・ **自分の荷物は自分で持つ** 自分の荷物を自分で持っていますか。自分の荷物を自分で持つことは、自分の物を管理していることになります。特に登降園時は、荷物を持つことを習慣づけるいい機会です。小さい頃から身につけると、それが「当たり前」になります。嫌がるお子さまも駐車場まで、家まで……と近い場所から始めると苦にならずにチャレンジできます。
- ・ **一人で着替えができるようになる** プールの時は以下の目標をもって参加します。
 - 年少 できないところは手伝ってもらいながら、水着に着替えたり、脱いだ服を畳む。
 - 年中 昨年の経験を思い出し、自分で、椅子の下に上履きと靴下、椅子の上に脱いだ服を畳んで置き、水着に着替える。
 - 年長 自分の着替えを手早く行う。裏返しを直したり、次に着るときの順番を考えて置く。
- ・ **喜んでプール遊びに参加する** プールの周りではゆっくり歩くこと、シャワーを浴びてタオルで体を拭くことなど、約束事を知らせていきます。
 - 年少 水に触れ、少しずつ水の心地よさを味わう。
 - 年中 顔に水がかかっても泣いたりせずに水遊びを楽しむ。
 - 年長 水の危険性について認識し、プールでの約束事を守り、安全に参加する。
- ・ **年長組の方** 身の回りのことは、自分でどこまでできますか。宿泊保育で自分でチャレンジした排泄、着替え、洗顔、歯磨き、食具の扱い……良い機会ですので、基本的な生活習慣を見直してみましよう。そして、お子さま一人で難しいところは、見逃さずに親子一緒に行ってみてください。そして、プラスの言葉をかけて、励ましてあげてください。